

再 評 価 調 査 書

I 事業概要					
事業名	農業農村整備事業（用排水施設整備事業）				
地区名	ひかりどう 光堂地区				
事業箇所	稲沢市 ^{かたはらいっしきちよう} 片原一色町 外				
事業のあらまし	<p>本地区の対象地域は、稲沢市の西部に位置し、水稻を中心に苗木、野菜類等を組み合わせた営農を展開する流域面積 59.0ha の農業地域である。</p> <p>本地区のかんがい用水は、二級河川光堂川に設置されている片原一色留堰及び中野堰によって取水されているが、両施設は光堂川が河川指定される前に造成された施設であり、河川管理施設等構造令等に適合しておらず、大雨時には河川の破堤を招き、周辺地域に甚大な被害を及ぼす危険性があることから、河川管理者から改善を要請されている。</p> <p>このため、2017 年度から用排水施設整備事業を実施し、対策基準に沿って片原一色留堰の改修と中野堰を撤去する工事を行っている。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>取水堰を対策基準に適合する構造へ改修することにより、洪水等による被災を未然に防止することで、地域住民の安全・安心を確保するとともに、農業経営の安定を図る。</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>				
計画変更の推移		事前評価時(2016)	再評価時(2021)	変動要因の分析	
	事業期間	2017～2021	2017～2024	湧水対策による延長	
	事業費（億円）	3.3	3.9		
	経費内訳	工事費	3.0	3.5	湧水対策による増 労務資材費の増 (2016年単価→2021年単価)
		用補費	0.1	0.1	
その他		0.2	0.3	精査による増	
事業内容	取水堰 2箇所 (うち堰撤去1箇所)	取水堰 2箇所 (うち堰撤去1箇所)			
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>【事前評価時の状況】</p> <p>地区内の取水堰は、河川管理施設等構造令に適合しておらず、大雨時には河川の破堤を招き、周辺地域に甚大な被害を及ぼす危険性があるため、早急な対策が必要である。</p> <p>【再評価時の状況】</p> <p>取水堰の改修のほかに河川の治水機能を抜本的に向上させる手法はなく、依然として洪水等災害からの安全が確保されていないため、早急に施設の改修が必要な状況は継続している。</p> <p>【変動要因の分析】</p> <p>本地区の治水機能は改善されておらず、事業の必要性は依然として高い。</p>			
	判定	B	<p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。</p> <p>Ⓑ： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。</p> <p>C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p> <p>※事業着手時と比較することが適当ではないと判断される場合は、「事業着手時」を「前回評価時」に置き換えることができる。</p> <p>【理由】</p> <p>地区の治水機能は依然として改善されておらず、早急に施設の改修が必要な状況は継続しているため。</p>		

②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2017</th> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">工種 区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>片原一色留堰</td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中野堰(撤去工)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費 (億円)</td> <td>前回計画</td> <td colspan="3">3.1</td> <td colspan="2">0.2</td> <td colspan="3"></td> <td>3.3</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="3">1.3</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="3"></td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td colspan="3">1.3</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">2.6</td> <td>3.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗率</th> </tr> <tr> <th>計画 【①】</th> <th>実績 【②】</th> <th>達成率(%) 【②÷①】</th> <th>計画 【③】</th> <th>達成率(%) 【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>3.1</td> <td>1.3</td> <td>42%</td> <td>3.9</td> <td>56%</td> </tr> <tr> <td> 工事費</td> <td>2.8</td> <td>1.2</td> <td>43%</td> <td>3.5</td> <td>60%</td> </tr> <tr> <td> 用補費</td> <td>0.1</td> <td>0.0</td> <td>0%</td> <td>0.1</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>50%</td> <td>0.3</td> <td>33%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【施工済みの内容】 取水堰 1箇所の一部</p>			2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	計	工種 区分	調査・設計	←							→		用地補償								←→		工事		←						→		片原一色留堰		←						→		中野堰(撤去工)								←→		事業費 (億円)	前回計画	3.1			0.2					3.3	実績	1.3								2.2	今回計画	1.3					2.6			3.9		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率		計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】	事業費(億円)	3.1	1.3	42%	3.9	56%	工事費	2.8	1.2	43%	3.5	60%	用補費	0.1	0.0	0%	0.1	0%	その他	0.2	0.1	50%	0.3	33%
			2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	計																																																																																																																							
	工種 区分	調査・設計	←							→																																																																																																																								
		用地補償								←→																																																																																																																								
工事			←						→																																																																																																																									
片原一色留堰			←						→																																																																																																																									
中野堰(撤去工)									←→																																																																																																																									
事業費 (億円)	前回計画	3.1			0.2					3.3																																																																																																																								
	実績	1.3								2.2																																																																																																																								
	今回計画	1.3					2.6			3.9																																																																																																																								
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率																																																																																																																														
	計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】																																																																																																																													
事業費(億円)	3.1	1.3	42%	3.9	56%																																																																																																																													
工事費	2.8	1.2	43%	3.5	60%																																																																																																																													
用補費	0.1	0.0	0%	0.1	0%																																																																																																																													
その他	0.2	0.1	50%	0.3	33%																																																																																																																													
2) 未着手又は長期化の理由	<p>現地での掘削の際、想定以上の湧水が確認されたため、仮設計画の変更が必要となり、その検討に不測の期間を要したことから、事業期間の延長が必要となった。</p>																																																																																																																																	
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】 —</p> <p>【今後の見込み】 今後、予算確保に努めながら事業の進捗を図り、予定工期内の完了を目指す。</p>																																																																																																																																	
判定	<p>B</p> <p>A：これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。 B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける） ・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ○これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p> <p>【理由】 事業期間を延長したことにより、ほぼ計画通りの完成が見込まれるため。</p>																																																																																																																																	

Ⅲ 対応方針	
継続	中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容	
<p>■対象（事業完了後5年目） □対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>—</p> <p>【主な評価内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理状況を確認 	